府政記者室、丹後広域振興局　同時資料配布

海水浴場水質調査の結果について

令　和　３　年　７　月　２　日
京　都　府　健　康　福　祉　部
【生活衛生課　075-414-4755】
京　都　府　丹　後　保　健　所
【環境衛生課　0772-62-1361】

海の京都

京都府では、海水浴シーズンを迎えるに当たり、府民の皆さんに安心して海水浴場を利用していただくため、水質調査を事前に実施しています。

今年も、開設が予定されている府内2市16箇所の海水浴場の調査を実施した結果、水質はいずれも「適」でしたので、周知をお願いします。

記

１　採 水 日　令和3年5月13日（木）・18日（火）・20日（木）・31日（月）・6月8日（火）・16日（水）
２　調査箇所　2市16箇所
３　調査項目　透明度、COD（化学的酸素要求量）、ふん便性大腸菌群数、油膜等
４　調査結果　全ての海水浴場において、環境省の水質判定基準「適」

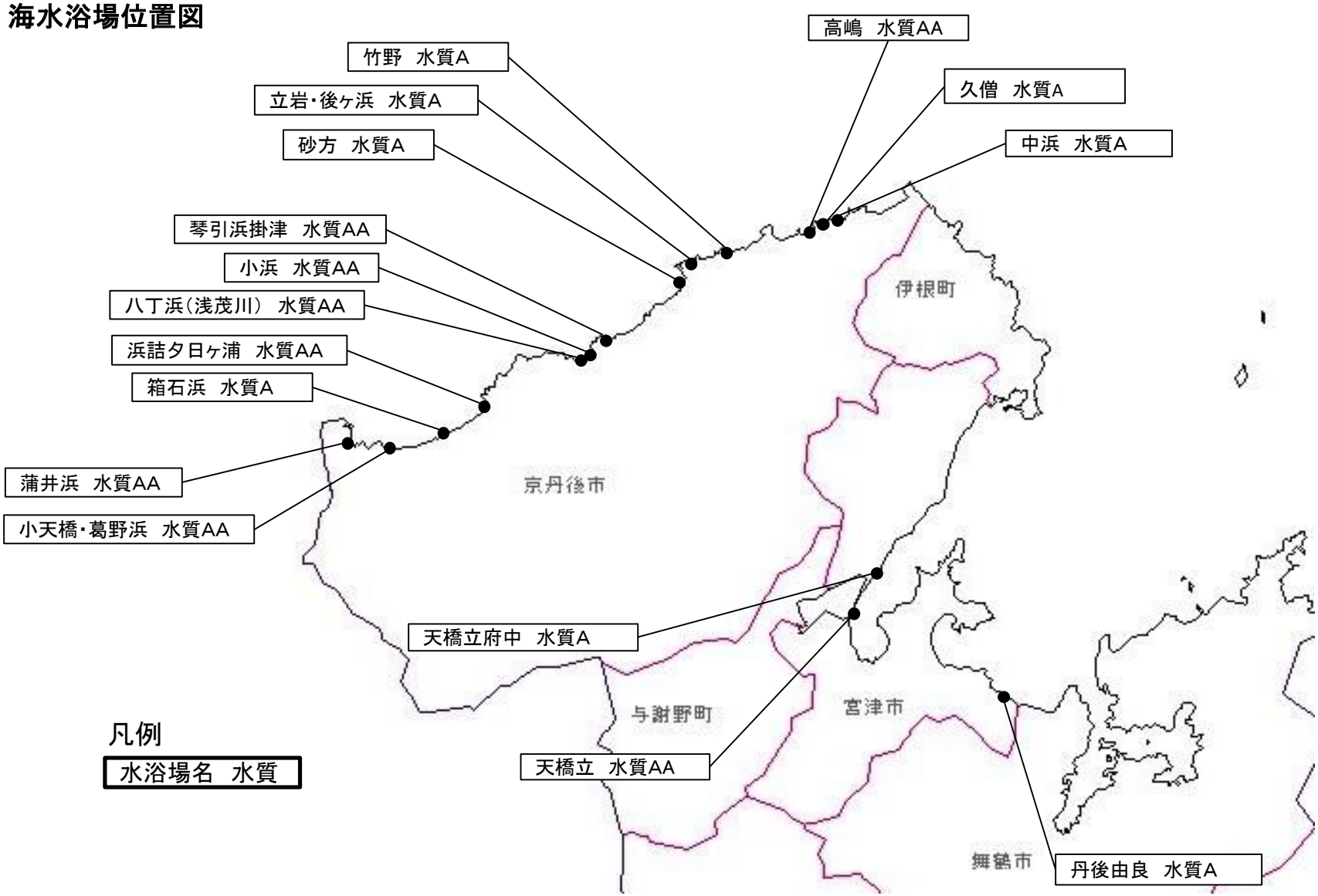
〇水質AA（水質が特に良好）：8箇所
・宮　津　市：天橋立
・京丹後市：高嶋、琴引浜掛津、小浜、八丁浜(淺茂川)、浜詰夕日ヶ浦、小天橋・葛野浜、蒲井浜

〇水質A（水質が良好）：8箇所
・宮　津　市：丹後由良、天橋立府中
・京丹後市：中浜、久僧、竹野、立岩・後ヶ浜、砂方、箱石浜

※開設の届出がある海水浴場の結果を公表しています。開設期間等の詳細については、各市の観光協会等にお問い合わせください。
※舞鶴市・伊根町の全て、京丹後市の一部の海水浴場については今年度開設されない予定です。

参考資料1

海水浴場位置図



参考資料2

令和3年度　海水浴場水質調査結果表

市町村名		海水浴場名	採水年月日（水質）	検査項目(水質) 気温 ℃	水温 ℃	透明度 m	COD mg/l	ふん便性大腸菌群数 個/100ml	油膜	腸管出血性大腸菌 O157	pH	判定
宮津市（3）		丹後由良（タンゴ ユラ）	令和3年5月31日・6月8日	21.1	20.6	1以上	1.9	12	なし	陰性	8.2	水質A
		天橋立（アマノハシダテ）	令和3年5月31日・6月8日	21.5	21.3	1以上	1.9	<2	なし	陰性	8.2	水質AA
		天橋立府中（アマノハシダテフチュウ）	令和3年5月18日	19.0	17.8	1以上	1.9	18	なし	陰性	8.1	水質A
京丹後市	（丹後町）（6）	中浜（ナカハマ）	令和3年5月13日	20.5	19.3	1以上	1.8	3	なし	陰性	8.2	水質A
		久僧（キュウノ）	令和3年5月13日	20.5	18.5	1以上	1.6	9	なし	陰性	8.2	水質A
		高嶋（タカシマ）	令和3年5月20日	19.8	18.3	1以上	1.3	<2	なし	陰性	8.1	水質AA
		竹野（タカノ）	令和3年5月18日	19.3	17.9	1以上	1.7	5	なし	陰性	8.1	水質A
		立岩・後ヶ浜（タテイワ ノチガ ハマ）	令和3年5月31日・6月16日	21.8	21.3	1以上	1.0	6	なし	陰性	8.2	水質A
		砂方（スナガタ）	令和3年5月18日	18.5	17.6	1以上	1.8	2	なし	陰性	8.2	水質A
	（網野町）（4）	琴引浜掛津（コトビキハマ カケヅ）	令和3年5月18日	19.0	18.0	1以上	1.3	<2	なし	陰性	8.3	水質AA
		小浜（コバマ）	令和3年5月13日	23.0	19.5	1以上	1.9	<2	なし	陰性	8.2	水質AA
		八丁浜（淺茂川）（ハッチョウハマ アサモガワ）	令和3年5月13日	22.5	18.0	1以上	1.7	<2	なし	陰性	8.1	水質AA
		浜詰夕日ヶ浦（ハマ ヅメユウヒ ガ ウラ）	令和3年5月13日	22.3	20.0	1以上	1.9	<2	なし	陰性	8.4	水質AA
	（久美浜町）（3）	箱石浜（ハコイシハマ）	令和3年5月20日	20.3	19.0	1以上	1.8	3	なし	陰性	8.1	水質A
		小天橋・葛野浜（ショウテンキョウ カズラノ ハマ）	令和3年5月13日	23.0	20.0	1以上	2.0	<2	なし	陰性	8.1	水質AA
		蒲井浜（カマイ ハマ）	令和3年5月13日	21.5	18.8	1以上	1.9	<2	なし	陰性	8.1	水質AA

※　一部海水浴場について、気象条件等の影響のため再採水を行っています。

参考資料3

水質調査判定基準の概要

項目	判定基準					検査項目の説明
	適		可		不適	
	水質AA	水質A	水質B	水質C		
透明度	全透 （水深1m以上）	全透 （水深1m以上）	水深1m未満 ～50cm以上	水深1m未満 ～50cm以上	50cm未満	透明度とは、直径30cmの白色円板（透明度板）を静かに水中に沈めて、見えなくなる深さと、次にこれをゆっくり引き上げていって、見え始めた深さとを反復して、確かめて平均し、メートルで表したものである。 全透とは、海水中において、1mの距離にあるものが識別できる程度に海水が澄んでいることを示している。
COD （化学的酸素要求量）	2mg/L以下	2mg/L以下	5mg/L以下	8mg/lL以下	8mg/L超	水中の有機物質等が、過マンガン酸カリウム等の酸化剤で、酸化されるときに消費される酸素量のことで、mg/Lで表したものである。 この数値が大きいほど、海水の有機汚濁が進んでいることを示している。
ふん便性 大腸菌群数	※不検出 （検出下限: 2個/100ml）	100個/100ml以下	400個/100ml以下	1,000個/100ml以下	1,000個/100ml を超えるもの	大腸菌群には、自然界の土壌や水などにもともと分布している「非ふん便性大腸菌群」と、人や動物の体内に繁殖し、ふん便とともに体外に排泄される「ふん便性大腸菌群」の両方が含まれている。 ふん便性大腸菌群は、ふん便汚染の指標となるもので、これにより海水が汚染を受けているか否かを判定する。
油　膜	認められない	認められない	常時は認められない	常時は認められない	常時認められる	

※「不検出」とは、平均値が検出下限未満のことをいう。

（参考項目）

腸管出血性 大腸菌 O157	不　検　出	検 出	海水の安心性を確認するため平成8年度から調査している。
pH	5.8以上　8.6以下	左記範囲外	基準値の範囲内であれば、水が中性又は中性に近い状態にあるといえる。